

～はしがき～

本論文集は4部から構成されています。

第1部は、修士論文の要旨と参考文献です。インタビューデータの談話分析、炎上広告の批判的談話分析を取り扱っています。

第2部は、「コミュニケーション論演習」卒業生9名の卒業論文要旨と参考文献リストです。今年度はメディアを取り扱った論文が多くなりました。広告、CM、小説などに言語学の理論を使って丁寧にアプローチして分析した成果が出そろいました。普段から身近に接しているデータを取り扱っているので、それらが分析の遡上にのせられ、結論に至るプロセスを読むのは楽しかったです。それぞれの道でのご活躍を期待しています。

第3部は3年生の個人研究論文です。それぞれが目的意識を明確に持ち、きちんと先行研究を調査したうえでデータ収集と分析を行えました。学术论文を正確に読み込む力があります。卒論を書く準備は万端です。これからも互いに切磋琢磨しつつ卒業論文を作成しましょう。

第4部は、2年生のグループ研究論文です。適切な問いを立て、データを収集し、分析する、さらに論文の形式に仕上げるプロセスを学ぶことを目的として行っています。この経験が3年生以降の研究に必ず生きてきます。さらにレベルアップした研究を目指しましょう。

2020年3月

佐藤響子

横浜市立大学国際総合科学部

連絡先：横浜市立大学国際総合科学部 佐藤研究室

〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸 22-2

ksatoh@yokohama-cu.ac.jp

～目次～

第1部 修士論文要旨・参考文献

1. 沖縄出身ポスト団塊世代の談話においてグループ・アイデンティティの表出がいかに行われるか：
—フレームの枠組みを使って— 北村加代子 2
2. 日本におけるジェンダー炎上広告に関する批判的談話分析 徐舟 9

第2部 卒業論文要旨・参考文献

1. 説得的コミュニケーションの観点から見る日本と海外のCM比較：
Amazon EchoのCMを例として 追久保佳奈 14
2. 広告コピーの時代による変化と受け手に与える印象についての研究：
—関連性理論とレトリックを用いて— 大矢真子 18
3. 化粧品CMに使用されるオノマトペからみるジェンダー観：—男女別・年代別比較を通して—
. 岡田菜里 22
4. バーチャルYoutuberと「男ことば・女ことば」 工藤歩 26
5. 対面会話における非言語コミュニケーションが持つ役割：自由会話と説明会話を比較して
. 福永有紗 29
6. 談話分析からみる推理小説：—読者は作者の仕掛けをどう捉えているのか— 宮原七々夏 33
7. 雑誌とホームページの内容分析から見える求められる男性像：—結婚した女性が語る理想の夫像とは—
. 谷津綾佳 36
8. 文末表現の時代変遷：—中立化とは何なのか：分類・種類・捉え方を中心に— 吉田加奈 40
9. How the World Looks Different Through Different Languages: —From the Perspective of Japanese
and English Bilinguals— 渡邊永望 44

第3部 3年生個人研究

1. 大学生が衣服の色に抱くジェンダースtereotype 荒岡海斗 50
2. 断り表現について：依頼内容の軽重さに着目して 江畑功樹 61
3. 親密度によるLINEコミュニケーションの使い分け 鬼島莉央 74
4. 性別と親密度から見る「同意要求—応答」の分析 野口明日香 81
5. 沈黙とその後の会話：親密度と性差に注目して 羽太秀寿 90
6. 女性雑誌の化粧品広告の特徴：年齢層別、国内外ブランドに注目して 前畑汐里 96

第4部 2年生グループ研究

1. マンガにおけるオノマトペ: 少女マンガと少年マンガの違い
・・・・・・・・太田華代・吉池珠美・渡邊里菜 110
2. 小説におけるジェンダー表現
・・・・・・・・小澤京介 & Alexander Baumhackl 116
3. SNS 利用時の言葉づかいにおける若者のジェンダー意識: Twitter 上での振る舞いから読み取る
・・・・・・・・新子香織・石黒葵・ジョセウン 123
4. 女性歌手の流行歌におけることばとジェンダーの研究 :
—近年における女ことば・男ことばの使用状況と変遷—
・・・・・・・・伊藤直輝・太田万結・清水早耶・北條菜摘 135